

各 位

29年度あいとびあ助成事業

狛江市 冬の風物詩 スーパー又村塾2017開催！



意思決定支援を深掘りします！

講師 又村あおい氏 & 平林浩一 教育部長 意思決定支援と投票支援

& 三浦恒郎氏「記者からみた投票支援」「兄弟として考える障がい者支援」

主催 狛江市手をつなぐ親の会 共催 狛江市



「狛江の冬の風物詩」と命名された又村あおい氏講演会。今年で連続8回目。今回からスーパーになりました。今回は、又村さんもちよっと恐縮！産経新聞社から三浦恒郎氏と狛江市教育部より平林部長をゲストにお迎えしての研修会になりました。お見逃しなく！

- 日時 12月17日(日) 13:00~16:00 (開場 12:00)
- 会場 防災センター401~403会議室
- 講師 又村あおい氏 (全国手をつなぐ育成会連合会政策センター委員)
- ゲスト 三浦恒郎氏 (産経新聞社) 平林浩一氏 (狛江市教育部長)
- 内容 (進行上、時間が前後する場合があります。ご了承ください)

- 開会 13:00~13:10 ご挨拶、講師紹介
- 講義 13:10~14:20 意思決定支援ってなんですか？
- ※ 休憩 14:20~14:30
- 14:30~15:30 鼎談：意思決定・投票・障がい者支援
三浦恒郎氏 & 平林浩一氏
- ~15:55 進行役 又村あおい氏
- 閉会 15:55~16:00 ご挨拶



●参加費 親の会会員・賛助会員・共催は無料、一般の方は500円

◆講師プロフィール◆ 又村 あおい 氏

昭和48年生。平成7年に平塚市役所へ入庁し、8年間障害福祉担当部署に勤務。その後、県庁、内閣府外向(2014年)を経て、2015年久しぶりに福祉部署(地域福祉担当)に戻る。

障害福祉制度全般に詳しく、特に障がいのあるお子さんとそのご家族のための福祉制度や、障がいのある人が住み慣れた地域で暮らすことができる支援システムなどが得意(専門)分野です。

全国手をつなぐ育成会連合会の政策センター委員として、全国から講演依頼多数。

※ 2014年3月31日 著作「あたらしいほうりつの本」が初版第一刷発行されています。

★三浦恒郎 氏 産経新聞 東京本社社会部編集委員

昭和35年生。昭和60年早稲田大学第一文学部卒、日本工業新聞入社。平成5年 産経新聞経済部に異動、フジサンケイビジネスアイ(旧日本工業新聞)編集長~エフシージー総合研究所外向等を経て、平成25年10月~29年9月まで産経新聞多摩支局長。平成29年10月より現職。

★平林浩一 氏 狛江市教育委員会 教育部長。

昭和34年生。海部内閣時代の自治省に外向。小選挙区制度の制度設計に携わり争訟を担当。後、児童青少年部長、福祉部長を歴任し現職。

10月より狛江市総合的な主権者教育計画策定検討委員会 委員長。

狛江市 冬の風物詩 スーパー又村塾 2017 申込書

FAX の方

03-6751-3802

締切日※先着80名
12月1日(金)

E-メールの方 lapsang.313@jcom.home.ne.jp

狛江市 手をつなぐ親の会 会長 森井 道子 行

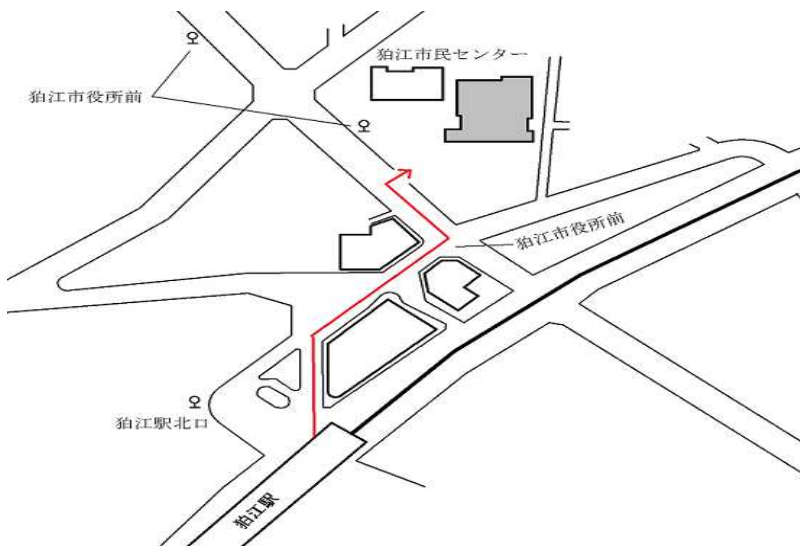
※下記に必要事項を記入し、○を付けてください。賛助会員とは個人の賛助会員の方です。
FAX の方はそのまま送信してください。Eメールの方は、以下の内容をメール本文に書いて送信してください。

NO	氏名	所属			備考
1		会員	賛助	一般	
2		会員	賛助	一般	
3		会員	賛助	一般	
4		会員	賛助	一般	
5		会員	賛助	一般	

発信者氏名 _____ 発信日 _____ 月 _____ 日

FAX _____ 電話 _____

- ※ 参加費：会員・賛助・共催は無料、一般500円（当日受付でお支払いください。）
- ※ 個人での申し込みもできますが、できるだけグループで申し込んでいただけると助かります。
- ※ 申し込みいただいた個人情報については、講演会受付のみ使用し、他には使用しません。



所在地
201-8585
狛江市和泉本町 1-1-5
(代)03-3430-1111
防災センターは狛江市役所の敷地の中にあります。
狛江駅から徒歩3分。
調布からバスで来られる場合は狛江市役所前で下車。目の前です。